



令和5年度
(2023年度)

高江小学校 学校要覧

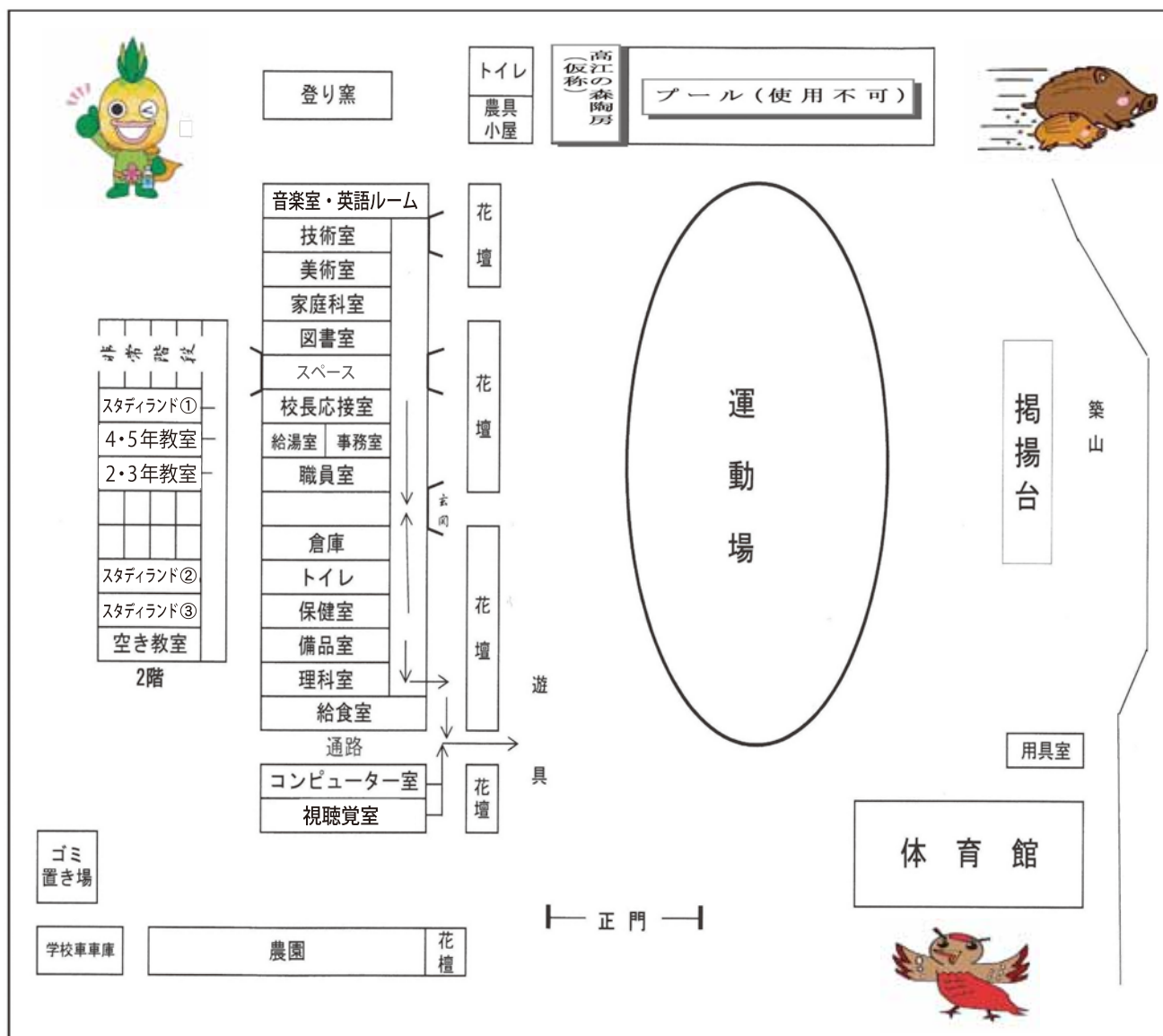
学校経営リーフレット



沖縄県東村立 高江小学校

〒905-1201 沖縄県国頭郡東村字高江83番地8
電話 (0980) 43-2683 FAX (0980) 43-2523
E-mail: takae.2@school-higashi.okinawa

校地及び教室配置図



◇ 学級編成（児童数）

学 年	男	女	計
1 年	0	0	0
2 年	2	2	4
3 年	2	0	2
4 年	0	1	1
5 年	2	1	3
6 年	0	0	0
合 計	6	4	10

2023年4月現在

◇ 職員一覧

校 長	大城 豊	養護教諭	大脇 妙子
2・3年担任(複式)	宮城 麻子	事務主事	里 友子
4・5年担任(複式)	鈴木 拓哉	図書館司書	屋良 一郎
村加配(複式指導解消)	新崎 哲史	学校用務員	崎間 邦枝
村加配(学習支援員)	大湾 生美	A L T	アングレイン・ウォルター



令和5(2023)年度 週 時 程 表

日課表

校 時		時間	月	火	水	木	金
登 校		8:00~8:10	朝の自主活動(校内の清掃・教室の換気等)				
朝の会		8:15~8:20	一斉読書 ・ ゆんたく タイム	1週 全朝 2週 辞書 3週 体朝 4週 辞書	☆	☆	☆
朝の活動 全体朝会		8:20~8:35 (集合8:15)			読書	NIE タイム	読書
1校時		8:40~9:25	①	②	③	④	⑤
2校時		9:35~10:20	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3校時		10:35~11:20	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
4校時		11:30~12:15	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
給 食		12:15~12:30	給食準備				
		12:30~12:50	食事				
		12:50~13:00	歯みがき・給食片付け				
清掃		13:00~13:15	みんなできれいにしよう!				
休憩(25分)		13:15~13:40	レインボータイム:安全に気をつけて遊びましょう!				
5校時		13:40~14:25	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕
6校時		14:35~15:20	裁量	㉖	㉗	㉘	㉙
帰りの会	4校時の時	13:15~13:25	☆	☆	☆	☆	☆
	5校時の時	14:25~14:35	全学年	小1	小1~2	小1~3	小1~2
	6校時の時	15:20~15:30		小2~6	小3~6	小4~6	小3~6
放課後		15:30~15:50	教材研究・必要に応じて補習 (連絡会前休憩20分)				
下校		16:00	気をつけて帰りましょう				
休憩(20分)		16:00~16:20	休 憩 時 間				
退勤		16:45	おつかれさまでした				
裁 量	第1週		児童会活動			終礼 15:30 担任会 15:45	校内研修 職員会議 教育相談
	第2週		クラブ活動				
	第3週						
	第4週		クラブ活動				

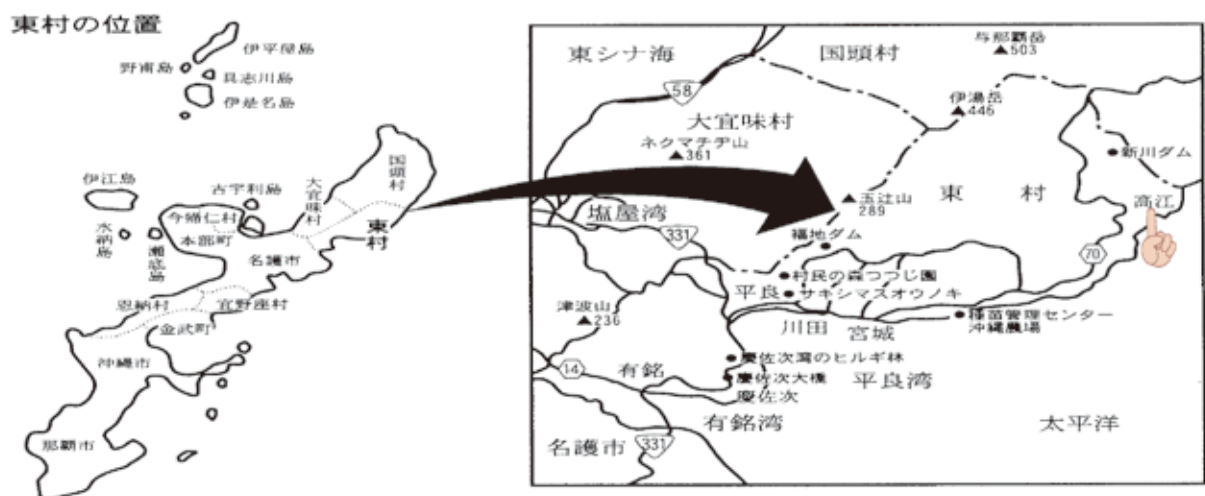
◇ 学校区及び学校の概要

1 東村及び高江地域の概要

本村は、沖縄本島の北東部（北緯26度37分、東経128度9分）に位置し、北は国頭村及び大宜味村に、南西は名護市に隣接し、南東は太平洋に面した細長い村である。

本校の校区である高江区は、東村の北端にあり、村役場から北東方向へ約14kmに位置し、国頭村安波に隣接している。

高江区は、大正時代にいくつかの小集落が合して南方の宮城集落から分区した新集落である。昔は、新川河口付近に「下新川集落」、新川橋から北東へ約500mほど山を登った山頂付近に「小浜の上集落」、そこからさらに北東方向へ山を下った海岸付近に「高江集落」があった。昭和20年代前半まで道路が開通していなかったため、輸送はすべて山原船による海上輸送に頼らざるを得なかった。そのような状況から集落はほとんど林産物が集積される海岸近くに開けていた。戦後、道路が開通し、交通体系が海上から陸上へ移ったことにより、現在の集落を形成していった。下新川集落と高江集落は戦後まもなくして廃村となり、小浜の上集落は、昭和30年代後半、大泊は昭和61年に廃村となった。下新川集落は高江発祥の地である。高江の地名は、安波地川をはさんで、東村と国頭村との村境（サケー）であることから変じて、タケー（高江）になったと云われている。



2 本校の位置と校区の概要

本校は、明治41年に川田尋常小学校高江分校として小浜の上に設立され、その後、新川川沿いの谷間に移り、さらに昭和44年に海拔161m高台の現在地に移転した。一区一校の3級地小規模校で、昭和40年の頃は、児童生徒数も100名余りも数えた。平成20年11月23日に「高江小学校創立百周年記念式典・祝賀会」が挙行され、卒業生も300余名に及んでいる。中学校は、平成28年度に東中学校と統合され閉校となった。

行政区として新川（1班）、車（2班）、牛道（3班）、の小集落で形成されていて、通称北側の集落をタケー・アラカー（高江・新川）、南側をクルマ・ウフドウマイ（車・大泊）と呼んでいる。山林が豊かで、それらの山が海岸まで迫る傾斜地に、主にパイナップル生産等の農業を営む地域である。世帯数53、人口は約107名（令和2年12月）である。交通面においては、平成30年4月より東村コミュニティバスが運行されている。

令和5年度 高江小学校 学校経営構想図（グランドデザイン）

沖縄県教育理念

『創造性・個性に富む人材の育成と生涯学習の啓蒙』

国語教育事務所の教育理念

『人材を以て資源と為す』教育活動の推進

めざす学校像

- ぬくもりのある学校【温かさ】
- うるおいのある学校【自然や環境】
- 躍動のある学校【変化への対応】



学校教育目標

【自ら学び、考え、行動し、たくましく生きる 心豊かな高江っ子の育成】



めざす子ども像

たくましく元気な子

〔体育＝鍛錬〕

- もももたくましく、あきらめない心を持ち、自らの力で進めることができる子ども！

考えのしっかりした子

〔知育＝創造〕

- めあてに向かって解決の方法を考え、進んで学び、やり抜くことができる子ども！

えがおで心豊かな子

〔徳育＝情操〕

- 心豊かで前向きに物事を捉え、その場にあった言葉づかいや行動ができる子ども！

東村の教育理念

地域で育て 世界で活躍する 人材輩出の推進
『生きる知恵（ゾウリ）と心（ココロ）と健康な体（カラダ）を育む教育文化の創造』

めざす教師像

- 子どもと共に汗を流す教師
- 子どもの良さを引き出し引き出す教師
- 使命感を持ち指導力の向上に努め、学びつづける教師
- 協働で温かい職場づくりに努める教師
- 保護者や地域から信頼される教師



ふるさとを誇れる子

〈学校経営の理念〉～地域に根ざし小規模校のよさを活かした教育活動を推進し、互いに認め・学び合い、一人一人の良さを可能性を伸ばす学校づくり～

☆経営の重点①【知育】＝ 学び・育ちの実感

学びづくり

重点達成目標：人の話をよく聞き、自分の考えを明確に伝えることができる児童

- 「主体的に学び自立する児童の育成」を主題に校内研究に取り組みます。

～小規模校のよさを活かし豊かな関わりを育む指導の工夫～

- 児童の実態に応じた指導を工夫し、基礎的・基本的な知識・技能の習得、発展・活用に取り組みます。
- 朝の読書タイムや推奨図書＋αの目標を設定し、読書活動の充実を図ります。
- NIEや辞書活用に取り組みます。

☆経営の重点③【体育】＝ 学び・育ちの実感

健康づくり

重点達成目標：毎日身体を動かし、運動のできる児童

- 家庭・地域と連携して「基本的生活習慣」を形成し、規則正しい生活リズムをつくります。
- 「体育朝会（1校1運動）」や「クラブ活動」等での身体を使った運動を通し、児童の体力づくりに努めます。
- 避難訓練や防犯教室等を通して安全教育を推進し、児童の危険回避能力の育成を図ります。
- 学校栄養職員を活用し食育を充実させ、健康に生活できる食習慣の形成を図ります。

☆経営の重点②【徳育】＝ 自己肯定感の高まり

仲間づくり

重点達成目標：「自分や友達よさ」をみつけることができる児童

- 「児童と教師」「児童相互」の信頼関係を築き、支持的雰囲気のある学校・学級をつくります。
- 「キャリア講話」「キャリアパスポート」の取組を通して将来の見通しを持たせ、夢や希望を育みます。
- 「生徒指導の4つの心」(1)内規意識の醸成、自己肯定感の醸成、共感・共鳴の醸成、自己決定の醸成を意識し、自己肯定感を育みます。
- あいさつ・言葉づかいを徹底指導し言語環境を整えます。トモ話：先回り・立ちまわりあはれ

☆経営の重点④【郷育】＝ 組織的な関わり

魅力ある学校づくり

重点達成目標：「地域教育資源」「地域人材」を活用した授業づくり

- 地域素材の教材化や地域人材を活用し、魅力ある授業作りに取り組みます。
- 「学校案内」「学校便り」の発行、学校ホームページの充実を図り、情報発信に努めます。
- 村内3小学校、及び中学校や幼稚園・保育所等との連携を密にし、集合学習や移行支援の充実・工夫に努めます。
- PTA活動を充実させ、保護者・地域との連携を深め、開かれた学校づくりに努めます。

保護者・地域像

- 安全で安心な学校づくりに協力し、子どもを温かく見守る保護者・地域
- 学ぶことの基礎づくりのため、基本的な生活習慣の形成やしつけができる保護者・地域
- 社会のルールを教え、子どもを本気で褒め、叱り、諭すことのできる保護者・地域
- 学校を子どもと共に愛し、教育活動に積極的に参画する保護者・地域
- ふるさとを誇りに思い、その良さを子どもたちへ伝える保護者・地域

地域・家庭との連携＝ 地域教育資源の積極的活用

- ☆ 基本的生活習慣・生活リズムの確立 ☆ 離園見学 ☆ 地域を学ぶ ☆ 地域教材の開発 ☆ 授業補助 ☆ 諸講師 等
- ◆ Supporters：学校支援ボランティア【読み聞かせ・スクールガード・クラブ・部活動支援・体験学習支援 等】

高江小学校PTA】 ～ Parents-Teachers + Supporters Association ～



高江区：地域との絆

教育目標の具現化構想図【学校経営重点の重点2023】

学校教育目標

= 自ら学び、考え、行動し、たくましく生きる 心豊かな高江っ子の育成 =

- ★【学びづくり＝知育】：創造 **考えのしっかりした子の育成**
- ★【仲間づくり＝徳育】：情操 **えがおで心豊かな子の育成**
- ★【健康づくり＝体育】：鍛錬 **たくましく元気な子の育成**
- ★【魅力ある学校づくり＝郷育】：絆 **ふるさとを誇れる子の育成**



☆経営の重点①【知育】

学びづくり

【学び・育ちの実感】

重点達成目標 **考えのしっかりした子の育成**

「人の話をよく聞き、自分の考えを明確に伝えることができる児童」

☆「主体的に学び自立する児童の育成」を主題に校内研究に取り組みます。
～ 小規模校のよさを活かし、豊かな関わりを育む指導の工夫 ～

☆ 児童の実態に応じた指導を工夫し、基礎的・基本的な知識・技能の習得、発展・活用に取り組みます

☆ 朝の読書タイムや推奨図書+αの目標を設定し、読書活動の充実を図ります。

☆ NIEや辞書活用に取り組みます。

- ・『4つの視点』を活かした授業の振り返りがきちんとできているか
- ・学習ノートのまとめが、フォーマット(形式)どおりきちんとできているか
- ・校内OJT〈教師の学び合い〉の推進 ※教師相互の互見授業〈積極的公開〉
- ・各種学力調査において、昨年度の期待値との差を縮める〔正答率〕
- ・既習事項の定着を図る取組・放課後の補習指導・家庭学習(レインボーノート)
- ・「高江っ子におすすめの本」推奨図書ファイルの活用
- ・推奨図書+α(個人目標設定)
- ・朝の全校読書・読み聞かせ
- ・NIEタイムの効果的運用
- ・辞書引き・貯言葉通帳の活用



☆経営の重点②【徳育】

仲間づくり

【自己肯定感の高まり】

重点達成目標 **えがおで心豊かな子の育成**

「自分や友達のよさ」をみつけることができる児童

☆「児童と教師」「児童相互」の信頼関係をきずき、支持的雰囲気のある学校学級をつくります。

☆「キャリアパスポートの取組を通して将来の見通しを持たせ、夢や希望を育みます。

☆生徒指導の4ポイント(規範意識・自己存在感・共感的理解・自己決定)を意識し、どの子にも自己肯定感を育みます。

☆あいさつ・言葉づかいを徹底指導し、言語環境を整えます。

- ・すべての児童が、学級・学校が楽しいと言える：支持的雰囲気
- ・すべての児童が、友だちを認め互いに励まし合うことができる：いいとこ探し
- ・「キャリア講話」・地域人材の活用推進
- ・キャリアパスポートの取組推進
- ・ものづくり体験教室
- ・生徒指導の4ポイントを意識した授業づくり
- ・朝の清掃等、自主活動の推進
- ・「先どりあいさつ」「立ちどまりあいさつ」の実践・授業中の「はい」「です・ます」
- ・「さん」づけ励行





学校経営の理念



地域に根ざし小規模校のよさを活かした教育活動を推進し、互いに認め
学び合い、一人一人の良さや可能性を引き出し伸ばす学校づくり



【虹の学校】

みんなちがって



みんないい

☆経営の重点③【体育】

健康づくり

【学び・育ちの実感】

☆ 家庭・地域と連携して「基本的生
活習慣」を形成し、規則正しい生活
リズムをつくります。

☆ 「レインボータイム」や「クラブ活
動等での身体を使った運動を通し、児
童の体力づくりに努めます。

☆ 避難訓練や防犯教室等を通して安全
教育を推進し、児童の危険回避能力の
育成を図ります。

☆ 学校栄養職員を活用し食育を充
実させ、健康に生活できる食習慣
の形成を図ります。

重点達成目標 **たくましく元気な子の育成**
毎日身体を動かし、運動を継続してできる児童

- ・早寝・早起き：規則正しい生活ができているか
- ・遅刻0を目指す（8時登校）
- ・TV視聴やゲームの時間、スマホやインター
ネット使用等の約束が守れているか
- ・全児童での日常的運動の実践（林間・校一校運動）
- ・レインボータイムでの運動促進
- ・体育朝会、クラブ活動での実践
- ・各種防災・避難訓練の実施
- ・毎月の安全点検実施：評価改善
- ・危険回避能力が身についているか
- ・学校栄養職員を招いた食育指導・講演会
- ・全校給食、ふれ合い給食の実施
- ・朝食摂取率 100%

☆経営の重点④【郷育】

魅力ある学校づくり

【組織的な関わり】

☆ 地域素材の教材化や地域人材を活用
した魅力ある授業作りに取り組みます。

☆ 「学校案内」「学校便り」の発行、学
校ホームページの充実を図り、学校情
報の発信に努めます。

☆ 村内3小学校、及び中学校や幼稚園
保育所等との連携を密にし、集合学習
や移行支援の充実、工夫に努めます。

☆ PTA活動を充実させ、保護者、
地域との連携を深め、開かれた
学校づくりに努めます。

重点達成目標 **ふるさとを誇れる子の育成**
「地域人材の積極的活用(機支援)」

- ・地域の特産物〈ハ・アップル〉や文化、自然
環境等を活用した学習活動
- 〈総合的な学習の時間・生活科、等〉
- ・教材園、学校田圃での栽培活動、
- ・児童会活動、ボランティア清掃活動の取り組み等
- ・学校便りの適宜発行〈目標：月2号〉
- ・学校HPの適宜更新〈目標：月2回〉
- ・3小学校合同行事の実施〈読書・秋祭、等〉
- ・集合学習や交流学习の推進
- ・3小、保幼小、小中の情報交換
- ・地域行事への積極的参加
- ・学校関係者評価委員〈評議員〉
による点検、評価



学校の沿革

明治41年	川田尋常小学校高江分校として小浜の上に設立
明治45年	学校を小浜の上より上新川に移転
昭和16年	高江分教場に高等科併設【義務教育6年・高等科2年の普通教育】
昭和19年12月22日	東国民学校より分離、高江国民学校として独立
昭和21年5月6日	戦後、高江初等学校として開校
昭和42年10月6日	学校移転のための地鎮祭（第九代校長：平敷善福氏）
昭和43年3月	完全学校給食開始
昭和44年2月	第1回沖縄県へき地教育研究大会分科会場（公開授業実施）
昭和44年10月22日	現校地に新校舎竣工→移転
昭和45年3月13日	校歌制定（作詞：吉川安一氏 作曲：田嶋盛徳氏）
昭和47年5月15日	日本復帰に伴い東村立高江小中学校と改称
昭和52年6月3日	25メートルプール竣工
昭和53年12月21日	創立75周年記念式典挙行：周年事業により築山完成
昭和55年12月21日	焼き物教室始まる 昭和56年→登り窯作製
昭和60年3月29日	新校舎落成
平成8年2月9日	沖縄県指定環境教育モデル校研究発表
平成11年8月20日	特別教室棟完成
平成11年11月16日	文科省指定へき地教育研究発表会
平成12年10月27日	全国へき地教育研究大会沖縄大会発表校
平成20年11月23日	高江小学校創立百周年記念式典並びに祝賀会
平成22年11月19日	体育館落成
平成23年11月2日	沖縄県へき地教育研究大会（公開授業・分科会場）
平成24年2月8日	ヤンバルクイナ生息状況調査実施
平成24年4月23日	浜下り実施
平成27年7月5日	東小中学校ていーだ学校に全児童生徒参加
平成29年2月4日	中学校閉校式典及び感謝祭挙行
平成29年4月1日	中学校が東中学校に統合され単独小学校となる
令和元年12月7日	村学力向上推進実践報告会にて児童劇披露（高江校の歴史）
令和2年3月2日	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校措置～3月15日まで
令和2年4月1日	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校措置～4月19日まで
令和2年4月20日	令和2年度新任式・始業式挙行 臨時休校措置～5月17日まで
令和2年5月23日	休校措置に伴う授業時数確保のための土曜授業開始 ～7月18日まで
令和2年11月2日	令和2年度読書活動優秀実践校沖縄県教育長表彰受賞
令和3年4月8日	令和3年度新任式・始業式挙行
令和3年4月23日	令和3年度読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰
令和3年11月2日	令和3年度ミニ運動会開催
令和3年11月28日	令和3年度学習発表会・ふれあいものづくり体験陶芸教室（ミニツァー作り）
令和4年3月1日	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校措置～3月7日まで
令和4年3月18日	令和3年度修了式・離任式挙行
令和4年4月7日	令和4年度新任式・始業式挙行
令和4年4月8日	令和4年度入学式挙行 新入生4名
令和4年10月2日	令和4年度運動会開催
令和4年12月4日	令和4年度学習発表会・ふれあい陶芸教室
令和5年3月20日	令和4年度卒業式挙行 卒業生2名
令和5年3月22日	令和4年度修了式・離任式挙行



【登り窯復活】